

6 - 7 九州地方の水平歪

Horizontal Strain in the Kyushu District

国土地理院
Geographical Survey Institute

1981年～1982年に実施した精密測地網一次基準点測量と1894年～1896年（明治）との比較による歪を各図に示す。

九州全域を6図に分けているが、都城・串間地域は前巻に報告済なので、今回はそのほかの5図について報告する。

第1図及び第2図は、1辺約8kmの網で観測している。全体に歪は小さいが、第2図の南部で伸びの傾向がみられる。この地域の南側で前回報告した都城・串間地域も同様な傾向である。

第3図以下は、1辺20kmの網で観測している。第3図、第4図では、佐賀、平戸、佐世保および島原の歪が比較的大きく、また、その東側一帯に南北方向の伸びがそろっているという特徴がある。これらは明治以来の地殻変動なのか、他の理由かは現在判然としていない。

第5図の鹿児島地域の歪は非常に小さい。

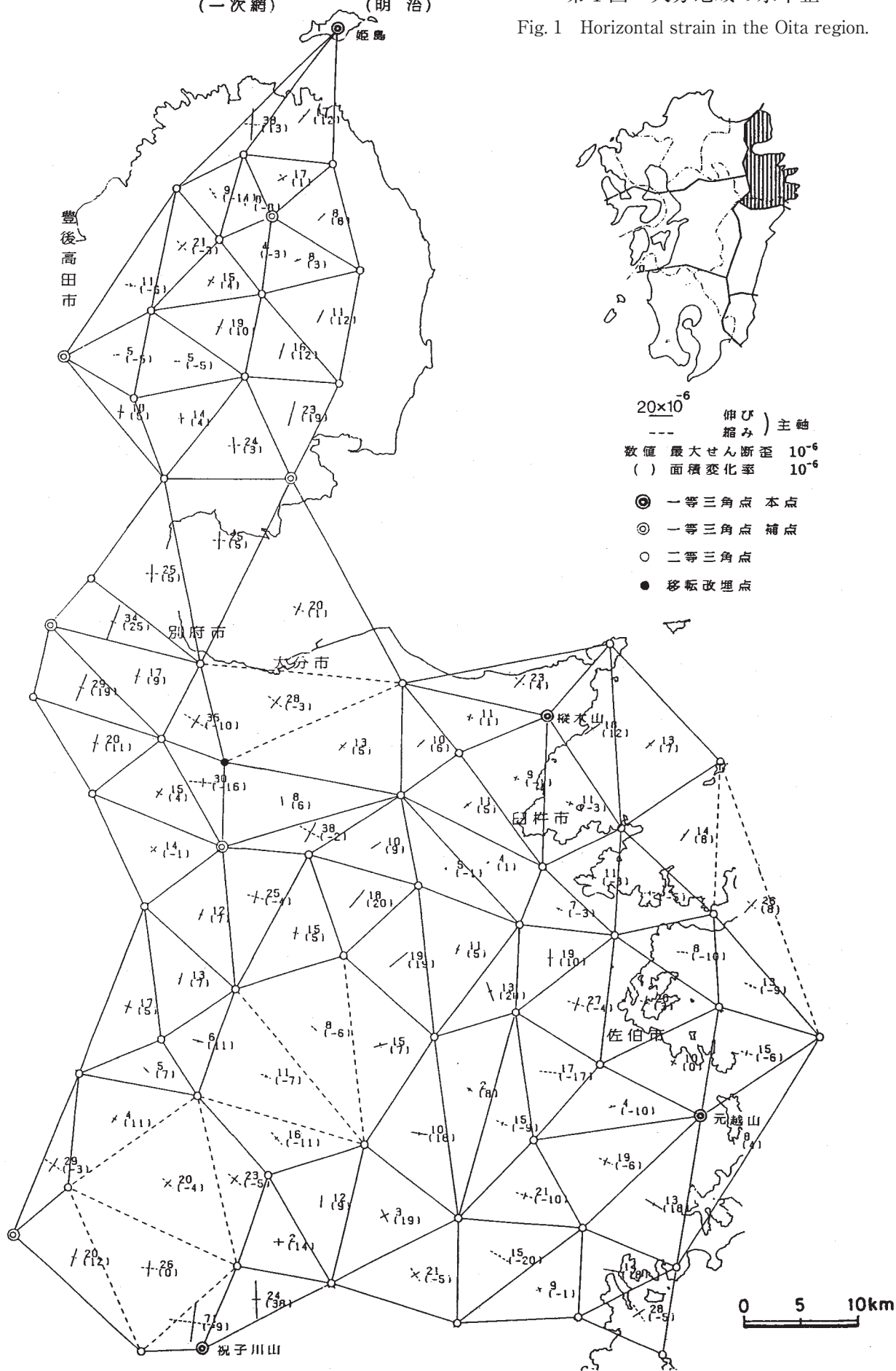
参 考 文 献

- 1) 国土地理院地殻変動調査室：全国水平歪について，連絡会報，**8**（1972），99 - 105.
- 2) 国土地理院測地部：九州地方G.D.P.高精度トラバース測量結果，連絡会報，**11**（1974），123 - 124.
- 3) 国土地理院，原田健久・志村迪吉：一等三角測量による西日本の地殻の水平変動，連絡会報，**19**（1978），155 - 161.
- 4) 国土地理院，九州地方の地殻変動，連絡会報，**29**（1983），347 - 351.

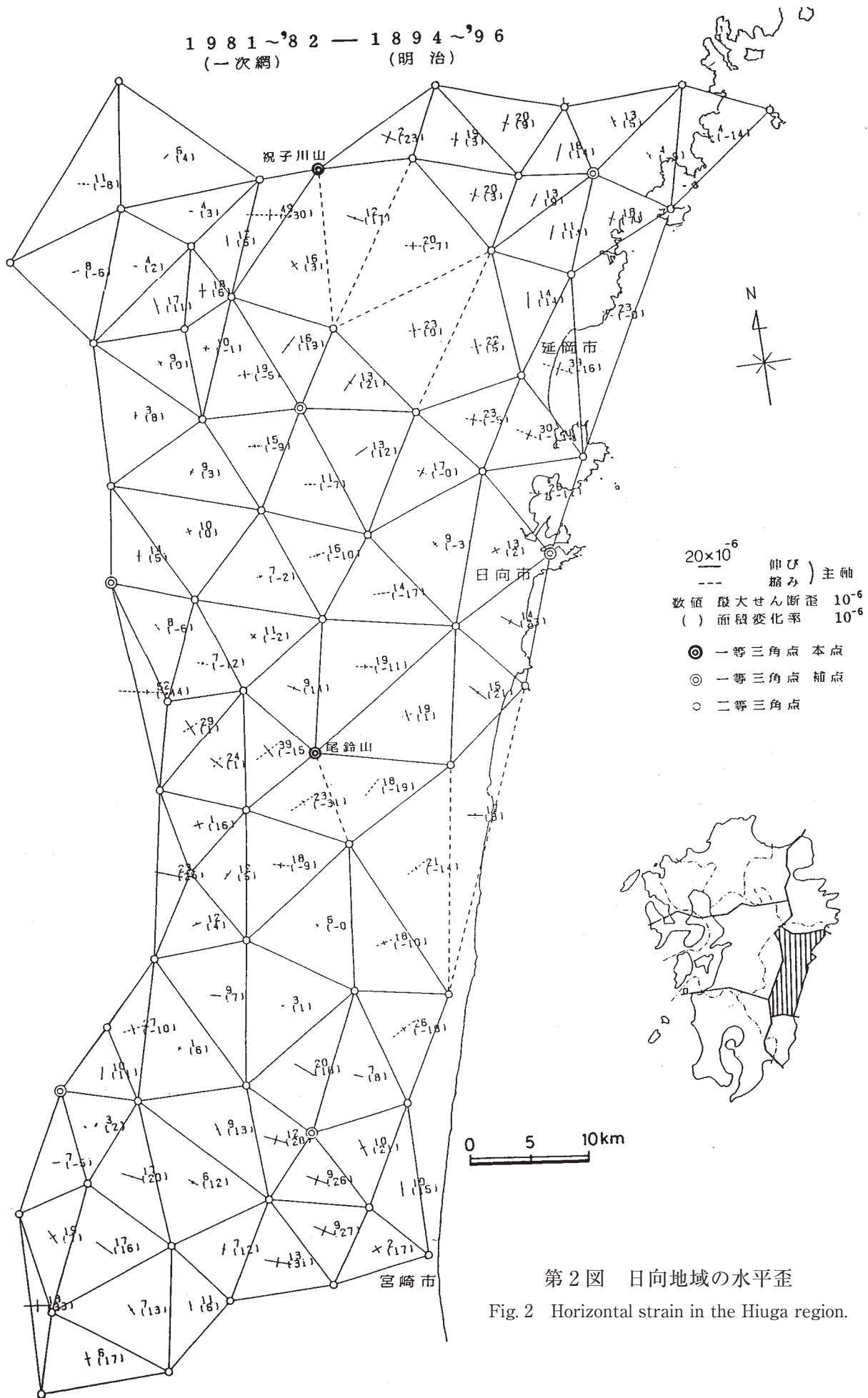
1982 — 1894 ~ '96
(一次網) (明治)

第1図 大分地域の水平歪

Fig. 1 Horizontal strain in the Oita region.

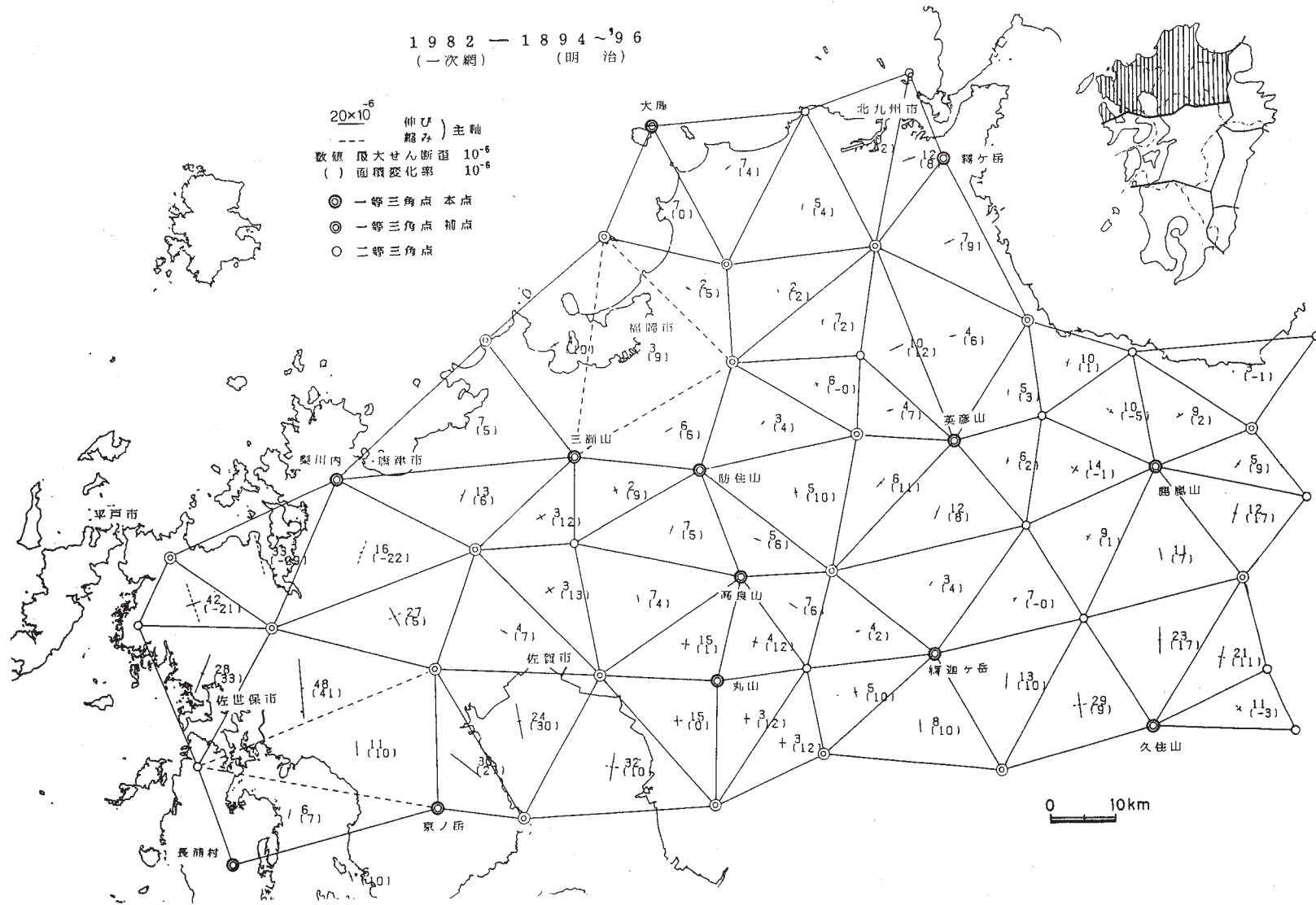


1981~'82 — 1894~'96
(一次網) (明治)



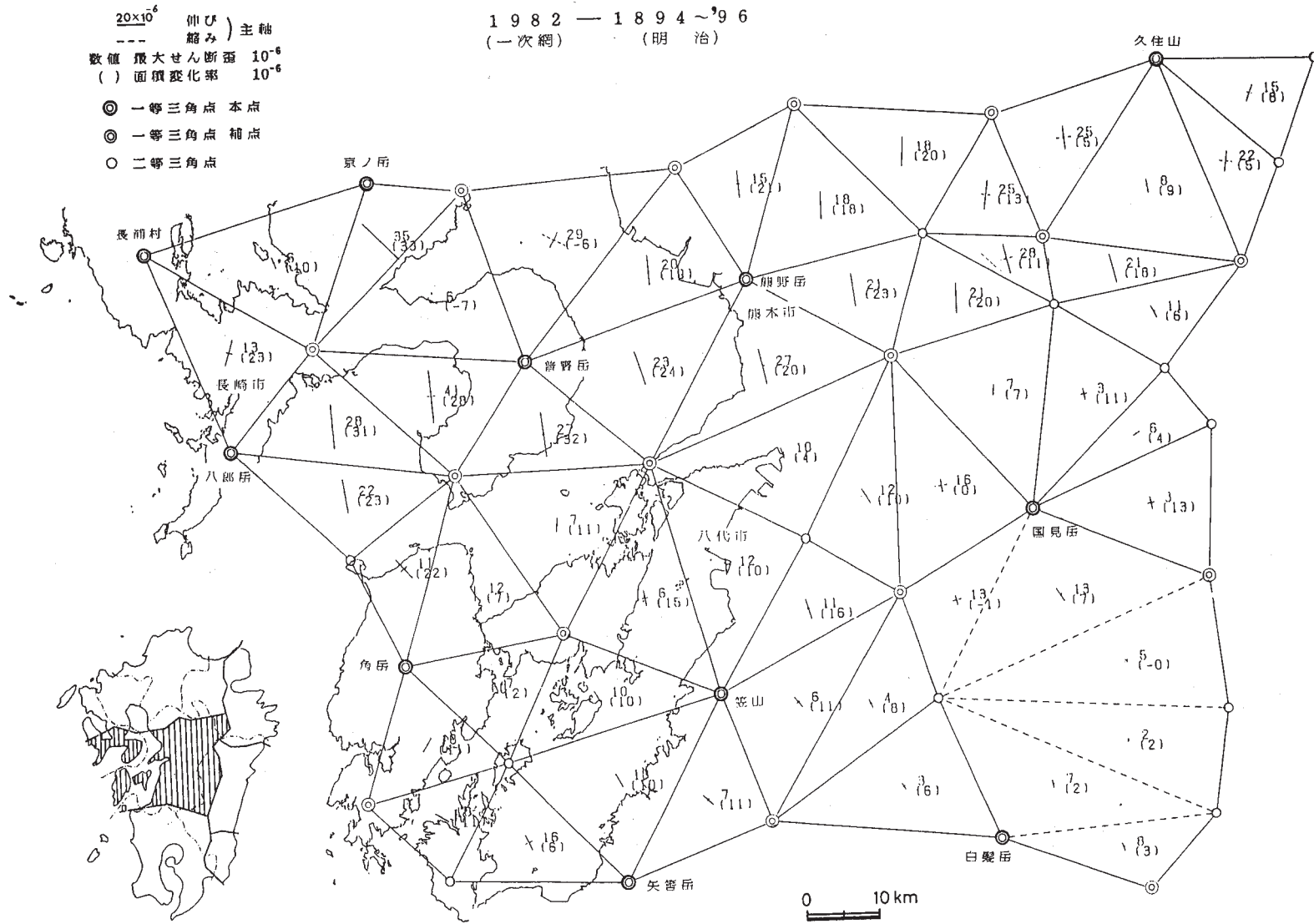
第2図 日向地域の水平歪

Fig. 2 Horizontal strain in the Hiuga region.



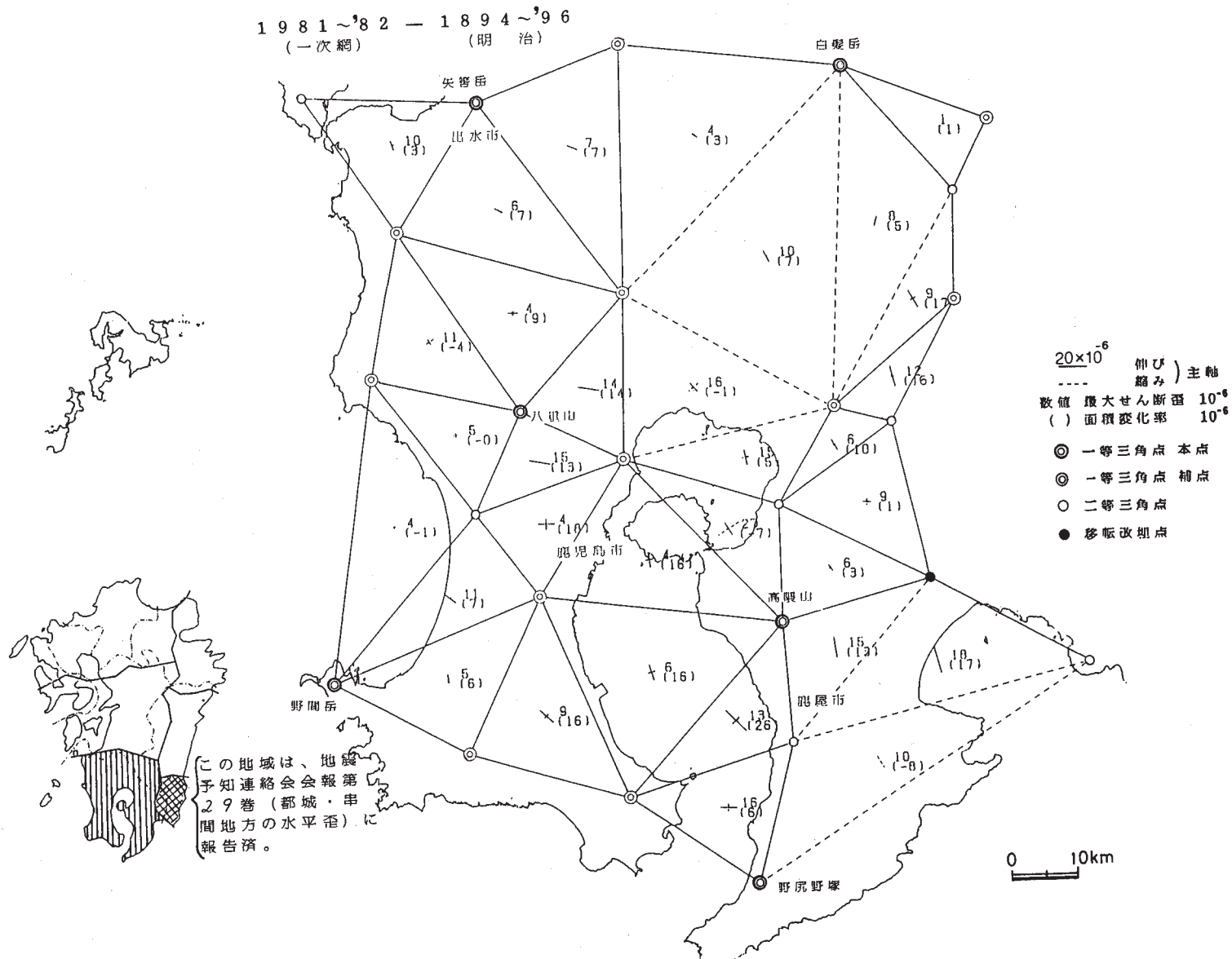
第3図 福岡・佐賀地域の水平歪

Fig. 3 Horizontal strain in the Fukuoka and Saga region.



第4図 長崎・熊本地域の水平歪

Fig. 4 Horizontal strain in the Nagasaki and Kumamoto region.



第5図 鹿児島地域の水平歪

Fig. 5 Horizontal strain in the Kagoshima region.